

臨床研究の実施に関する情報公開

静岡県立総合病院では、臨床研究倫理委員会の承認を得て、下記の臨床研究を実施します。関係各位の御理解と御協力をお願い申し上げます。

研究の拒否	患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために試料・情報が使用されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。
研究課題名	乳癌患者の胸郭形状による肺線量と心線量影響の後方視的観察研究
研究機関名	静岡県立総合病院
研究責任者	放射線科 部長 栗山 健吾
研究期間	2021年1月12日 ～ 2021年12月31日
対象者	2018年1月より2021年5月までの約3年間、当院において乳癌に対して術後放射線治療を受けた患者さんを対象にしています。
当該研究の意義・目的	乳癌術後照射による局所制御率と全生存率の向上が報告されています。術後照射において、最も危惧される有害事象は放射線肺炎と心筋梗塞や狭心症といった虚血性心疾患であります。肺線量と心線量を予測するモデルがいくつか報告されていますが、何れも治療計画を立てた後に評価するしかないため、利便性に欠けています。この研究は患者さんの胸部の解剖的形狀から肺線量と心線量を予測するモデルを作ります。
方法および研究で利用する試料・情報について	対象となる患者さんの診療録（カルテ）から次の情報を調査します。 <ul style="list-style-type: none">・背景因子（年齢、性別など）・臨床データ（画像検査結果、病理検査結果など）・手術術式
個人情報の開示に係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の間合せ先にご相談ください。
資料の閲覧について	あなたからのご要望があれば、この研究において開示が可能であると考えられる範囲内で、この研究の計画や方法についての資料をご覧いただくことができます。
問合せ先	◆その他、この研究に関するお問合わせ、苦情等ございましたら下記へご連絡ください。 静岡県立総合病院 放射線科 陳 喆 代表 054-247-6111